

東広場リニューアル工事のお知らせ

～リニューアル工事の内容について～

発行 令和 3 年 3 月

「東広場リニューアル工事のお知らせ」は、市民の皆様ならびに周辺を通行されている皆様へ工事の内容や進め方をできるだけ分かりやすく、お伝えすることを目的に発行しています。今回は、リニューアル工事の内容を中心にをご紹介します。



◆リニューアル工事の内容について

昨年 7 月からリニューアル工事を順次進めています。完成した地下道が工事前と比べてどのように変わるのかをご紹介します。

工事前と比べて大きく変わるのは、柱の間隔が工事前の約 6m から工事完成後には約 8～12m に広がります。これにより、柱の間隔が 1.5 倍程度広くなり、柱の本数は約 3 割少なくなる予定です。下の計画概要図は、地下道を上から見た図面になります。現状（工事前）では黒丸、計画（完成後）は赤丸で記載しています。

その他、天井の高さは工事前と変わりません。これは地下道の上に国道 176 号があり、地下道の下には地下鉄が運行しているため、地下道として使える空間が限られているためです。

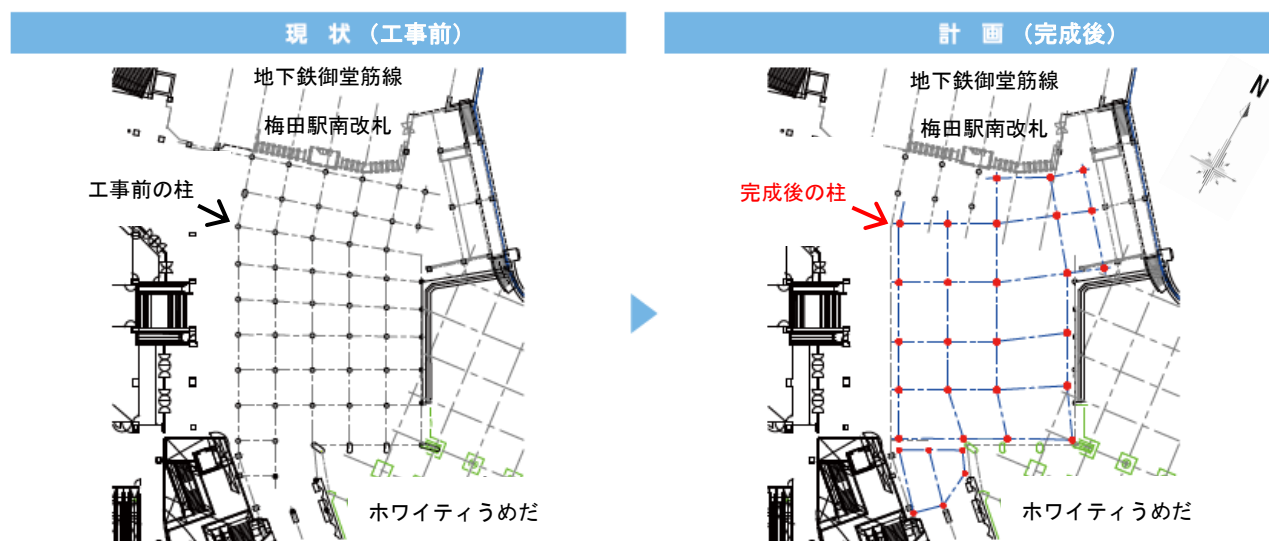
※地上と地下の状況は、「東広場リニューアル工事のお知らせ（R2.09）」を参照してください。

リニューアル工事により、新しい地下道へ作りかえることで丈夫になりますが、地下道の天井の高さが高くなることや、地下道の面積が広くなることはありません。



① 阪神前交差点の状況

【計画概要図】



◆現在の状況

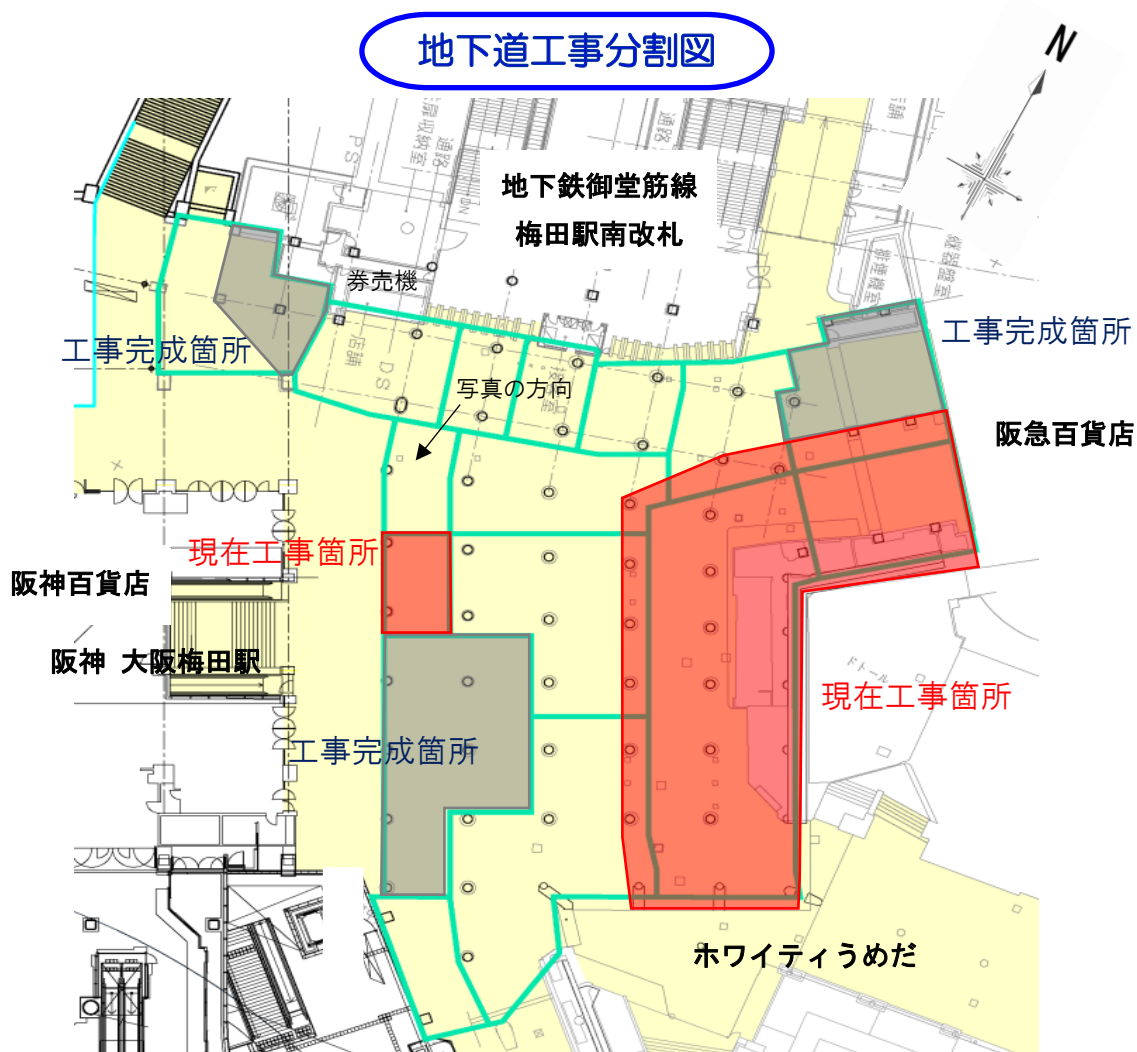
現在地上では、阪神前交差点の車道部分に鉄板を敷き並べ、その下で地下道を作りかえる工事を進めています。（写真①参照）

また、地下の阪神百貨店前では、昨年12月に完成した範囲の北側に、今月から仮囲いを設置して工事を行っています。（写真②参照）

仮囲いにより通行できる幅が狭くなっている所や、工事の進捗により通行できる所が変わっている所があります。周辺を通行される際はご注意ください。

工事中、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

② 阪神百貨店前（地下）の状況



※この分割図は調整中のものであり確定したものではありません。
関係各所との調整等により変更となる場合があります。